



INTERVIEW



あかりみらい
代表取締役
エネルギーコンサルタント
おち ふみお
越智 文雄さん

空調の冷媒を交換することで
電気代の大幅削減を目指す。

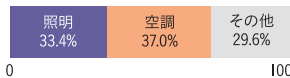
電気使用量の内訳

自治体の庁舎と条件の近いオフィスビルや学校施設では、電気使用量の多くを照明と空調が占めている。

●オフィスビル



●学校施設



※経済産業省「令和8年5月 夏季の省エネ・節電メニュー」より(四捨五入で合計が100%にならない場合があります)

国際情勢の変化や物価高騰が続く中、自治体では様々な対策を行っている。「あかりみらい」の越智さんは、空調冷媒をフロンから自然由来のものに替えることと、照明の一括LED化を提案。早期に取り組める節電対策を呼びかけている。

施設の電気使用量の多くを占める
空調での節電が固定費削減のカギ。

—固定費の削減でまず取り組めることは何ですか。
まずは節電でしょう。庁舎や学校施設など自治体がつ建物で、電気使用量の4割前後を占めるのが空調です。今年の夏も厳しい暑さが続いたため、公共施設でも熱中症対策は欠かせなかったと思います。冷房の稼働を抑えるわけにもいかず、高い電気代に悩んだのではないのでしょうか。加えて電気料金の値上げも続いています。

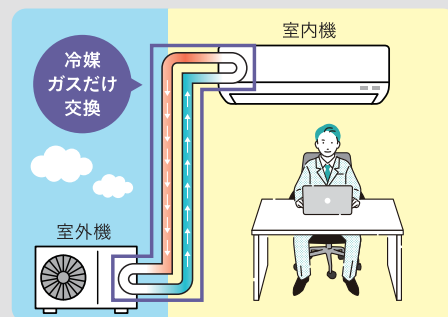
—どのように取り組めばいいですか。

当社では、こうした状況でも電気使用量と電気代を抑えるための方法として、空調冷媒の交換を推奨しています。

空調は、室外機と室内機の間を“冷媒ガス”が循環することで、室内を冷やしたり暖めたりする仕組みです。当社のサービスでは、この冷媒を従来のフロンから、自然冷媒のガスに交換。CO₂の数千倍もの温室効果があるといわれるフロンからの脱却が図れる上、分子量が小さくて軽い低圧の自然冷媒ガスが機器への負担を軽減し、消費電力の大幅な

空調冷媒を自然冷媒ガスに交換

空調などの熱を運ぶ“冷媒”には、従来フロンガスが使われてきた。機器はそのまま活用し、ノンフロン
の炭化水素系の自然冷媒に替えることができる。



自然冷媒に交換するメリット

▶電気使用量と電気代を削減

機器への負荷を下げることで、電気使用量と電気代を約3〜7割削減できる。

▶設備の長寿命化

自然冷媒は分子が軽くて低圧。コンプレッサーへの負荷を抑え、機器を長持ちさせる。

▶フロン点検管理が不要

従来の法定点検や管理が不要になるため、費用も担当者の業務負担も減らせる。

冷媒ガスの交換で環境と財政にメリットを生む

■導入の流れ

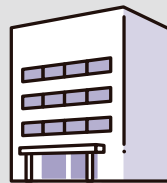
現場調査

ガス交換
測定

結果報告

■対象施設・設備

公共施設・学校・病院・倉庫・店舗
工場・ホテル・スーパーマーケット
コンビニ・クリーニング店
農業ビニールハウス・マンションなど



【導入事例の動画】

沖縄県内の放送局で冷媒ガスを交換する
実証実験の様子を動画で紹介。



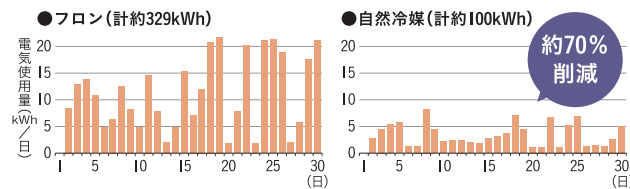
空調冷媒交換のサービスに関する同社の
CMをYouTubeで公開中。



導入実績

沖縄県の電力会社施設では、1カ月の実証実験で、電気使用量と電気代を約3分の1に削減できることを確認している。

【6月1カ月間の電気使用量の推移】※令和8年6月 あかりみらい調べ



【その他の電気使用量の削減率】※令和8年8月 同社調べ

・北海道 食品工場(▲49%) ・北海道 大規模スーパー(▲44%)
・秋田県 米保冷倉庫(▲62%) ・新潟県 データセンター(▲42%)
・宮城県 東北大学(▲46%) ・沖縄県 行政管理施設(▲38%)
・八重瀬町 道の駅(▲37%) ・沖縄県 放送局ビル(▲65%) など

照明LED化と両軸で取り組み
電気代を半分近くに下げられる。

—同様に固定費となる照明代はどうですか。

従来の照明をLEDに替えることで、約7割の電気代削減が期待できます。従来の使われていたコンパクト蛍光灯は今年、蛍光管は来年末に製造・輸出入が禁止に。そのため、LEDの駆け込み需要が急増し、すでに一部の資材や製品で供給不足が起きています。価格高騰だけでなく、資材不足による長期停電のリスクも考えられることから、少しでも早く取り組むことが望ましいですね。

見積もりは、自治体担当者が照明配置図の写真をスマートフォンで撮影して当社に送るだけ。独自のプログラムでAIが画像を解析し、照明の数や種類を特定。短期間で費用や効果見込みの試算が完了します。

—どんな効果が期待できますか。

空調の冷媒交換では約3〜7割、照明のLED化では約7割の節電効果が見込めることから、合わせると、電気使用量の全体を半分以上まで削減できる可能性が。高騰する物価や電気料金から財政を守る対策として、早めに取り組むことをオススメします。当社のセミナーでは全国の自治体の導入事例を紹介するほか、入札・仕様書作成に関する質疑応答なども行っています。担当の部門を問わず参加できるので、参考にしてください。

セミナーを定期開催中

空調冷媒、照明LED化、入札の3つのテーマをオンラインで開催。同社の越智さんがアドバイスする。

【テーマ】

- 冷媒ガス交換(1時間程度)
 - ・地球温暖化の原因
 - ・自然冷媒ガスへの交換
 - ・設備の長寿命化 など
- 照明一括LED化(1時間半程度)
 - ・リース活用
 - ・見積もり試算方法
 - ・自治体試算例 など

●公示直前コンプライアンス(1時間程度)

- ・正しい入札のための要項・仕様書例 など

※各テーマ予約制/参加無料



▲参加者にはマニュアルを提供

スケジュール確認
や受講の申し込み
はこちらから▶



お問い合わせ

PR

☎ 0120-760-814

✉ akari@akarimirai.com

株式会社あかりみらい
東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル7F

お問い合わせ・
詳細はこちら▶

